

ボルグワーナー、タイで最新のターボチャージャー工場の操業を開始

- タイ王国ラヨーン県に最新鋭のターボチャージャー生産設備を設立
- 成長を遂げている東南アジア市場におけるターボチャージャー技術の需要に対応
- クリーンルーム環境を備えた約 6,500 平方メートルの工場をリーン生産方式に基づき設計

ボルグワーナー(本社:アメリカ合衆国ミシガン州アーバンヒルズ、社長兼最高経営責任者:ジェームズ・ベリアー/James Verrier)は、2018年3月7日、タイ王国ラヨーン県のイースタン・シーボード工業団地に設立した最新の生産工場の操業開始をタイ王国の伝統儀礼にならった操業式で祝いました。操業式には、ボルグワーナーのお客様、経営幹部、従業員だけでなく、大勢のタイ王国政府高官も出席しました。主賓および来賓のスピーチ、僧侶による儀式、テープカット、太鼓演奏、タイの伝統舞踊が披露され、新設された工場の発展と成功を祈りました。

総敷地面積約 6,500 平方メートルに及ぶボルグワーナーの最新工場は、高度なターボチャージング・ソリューションのための最先端の生産ラインを備えています。他の生産工場で得た経験を生かし、リーン生産方式に基づいて、ヒトとモノが生産ラインに沿って明確かつ効率的に流れるように設計されました。生産工程を妨げる可能性がある塵や埃の侵入を防ぐために、工場の室内を陽圧制御し、気密性に優れた空調管理された清浄な環境で生産が行われます。ボルグワーナーは、内燃機関・ハイブリッド・電気自動車向けのクリーンで効率的な技術ソリューションを提供する先進的なグローバルサプライヤーとして、世界の自動車メーカー各社が東南アジアに拠点を置く中、成長を遂げている同地域の自動車市場における需要の高まりに対応できるよう、この工場を設計しました。

ボルグワーナー・ターボシステムズの社長兼事業本部長のロビン・ケンドリック(Robin Kendrick)は、「アジアの自動車メーカーにとってタイは非常に重要な生産拠点であり、素晴らしいビジネス環境にあります。業界をリードする自動車メーカーの多くがタイに生産工場を構えています。ラヨーン県に設立した当社の新工場を通じて、地域に根差した製品を提供して需要の高まりに応えると同時に、リーダーとしての位置付けを強化したいと考えています。」と述べています。

ボルグワーナーについて

ボルグワーナー（NYSE: BWA）は、内燃機関、ハイブリッド、電気自動車向けのクリーンで高効率な技術ソリューションを提供するグローバルなリーディングカンパニーです。世界 17 カ国 66 カ所に生産・開発拠点をもち、全世界でおよそ 29,000 人の従業員を擁しています。詳細については、borgwarner.com をご覧ください。



ラヨーン県に新設されたターボチャージャー生産工場の操業式に出席した
ボルグワーナーの従業員と経営幹部

本プレスリリースに記載された内容には、経営陣の現在の見通し、期待、推測、予測に基づく、1995 年米国私的有価証券訴訟改革法で想定された将来予測に関する記述が含まれている場合があります。「見込む」、「考える」、「継続する」、「可能性がある」、「目的とした」、「もたらす」、「推測する」、「評価する」、「期待する」、「予測する」、「目標」、「取り組み」、「意図する」、「見通し」、「計画する」、「潜在的」、「計画」、「追求する」、「目指す」、「すべき」、「目標とする」、「の場合」、「と見込まれる」といった文言、その変化形、同様の表現は、かかる将来予測に関する記述であることを明示することを意図しています。将来予測に関する記述にはリスクと不確実性が付随しますが、そうしたリスクや不確実性の多くは予測困難かつ一般に不可抗力によるものであり、将来予測に関する記述において表現、予測、示唆された事柄が実際の結果と著しく異なる場合があります。そうしたリスクおよび不確実性には、国内外の車両生産の変動、OEM 企業による外部サプライヤーの継続的な利用、当社製品が使用された車両の需要の変動、一般的な経済情勢の変化、直近の Form 10-K 年次報告書で挙げたリスク要因をはじめとして当社が証券取引委員会に提出した報告書で述べたリスクが含まれます。当社は、将来予測に関する記述のいずれかを更新する、または更新もしくは改訂を公表する義務を負いません

<報道に関するお問い合わせ>

ボルグワーナー広報事務局 副島、中井
TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316
EMAIL : borgwarner-pr@kyodo-pr.co.jp